



# ふるさと上越ネットワークたより

編集・発行 ふるさと上越ネットワーク事務局  
〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-1-2  
TEL.03-5244-5138 FAX.03-3294-6106

●本庁担当：上越市自治・市民環境部 共生まちづくり課  
〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3  
TEL.025-526-5111(内線1406) FAX.025-526-6114

ホームページ→ [ふるさと上越](#)



丈の山からのぞむ久々野 撮影：大淵 崇さん

「たより」No.254 目次	会員数と「ふるさと市場」販売報告	1
	Jネットの活動とお知らせ サロン、勉強会 など	2
	同窓会・郷友会コーナー	3
	とれたて上越 上越の行事、話題など	4
	上越産品販売のお知らせ	7
	会員ひろば 会員の皆様からの投稿・寄稿	7
	鯉橋師匠高座予定、および Jネットからのお知らせとお願い	8

## 会員数と「ふるさと市場」販売報告

(1) 会員は現在591名です。(本年度目標:600名)

(2) 「ふるさと市場」(7月)の販売状況 (円)

		件数	販売額
1	(有)上越商業サービス公社	9	23,746
2	(公財) 牧農林業振興公社	1	2,800
3	(公財) 浦川原農業振興公社	10	25,000
4	(有)上越ベイコク	12	6,800
5	(有)肝太	2	11,000
	合 計	34	¥69,346

## Jネットの活動とお知らせ

### (1) Jネットサロンの報告と次回予定

- 東京サロンは毎月第2木曜日。次回は9月12日、次々回は10月10日です。

8月8日(木)の東京サロンは、多様なお酒で大いに盛り上がりました。定番の上越のお酒は『雪中梅』『越後美人』『越後おやし』。そこに差し入れがたくさん。雪だるま物産館さんから雪中熟成純米原酒『小さな空』、お久しぶりの肝太さんからよしかわ杜氏の郷の純米酒『有りがたし』2本、岩手帰りの川堀さんから陸前高田の酔仙酒造の吟醸酒『奇跡の一本松』と陸前高田の神田葡萄園のリアスワイン『ナイアガラ』。どれもこれも美味しいお酒ばかり。

今月は女性陣の参加も多く、肝太さんから目に良いキャンディーが女性のみにもプレゼントされました。うまい酒に誘われて、口も滑らかになったところで、初参加の方をはじめ、半数以上の皆さまから一言ずつ、ご挨拶をいただきました。ご寄贈の皆さま、そしてご参加の皆様、ありがとうございました。

2次会はいつもの朱鷺にて、女性3名含む10名で、暑い夜に熱く語り合いました。来月は、東京サロンは9月12日(木)。そして、9月21日(土)には名古屋サロンです。楽しみにしております。

会場：東京新潟県人会館。

住所：台東区上野 1-15-10 大秀ビル 2F

TEL：03-3832-7619 (17：00 まで)

最寄り駅は、地下鉄千代田線「湯島」駅徒歩1分

JR「御徒町」駅徒歩10分。



### (2) 名古屋サロンを9月21日に開催いたします。

名古屋サロンを9月21日(土)に開催いたします。例年、多くの方にご参加いただいております。友人、知人の方に声を掛けてください。

日時：9月21日(土) 17:00～。会場：名古屋駅ビル15階 マリオットアソシアホテル「バーゴラ」。  
会費：5,500円。

### (3) 第44回勉強会の開催 —チバニアン(仮称)地層見学

77万年前、北極のS極と南極のN極が逆転し、現在のように北極はN極、南極はS極になりました。そこから始まった第四期更新世中期(約77万～12万6千年前)を明確に示す地層がチバニアン(仮称)です。今回は、この地磁気逆転地層を見学し、地球の壮大な歴史に思いを馳せてみたいと思います。詳細は同封のご案内をご参照ください。

開催日：9月29日(日)。20名限定。申し込みは、9月13日までに、Jネット事務局まで。

### (4) ふるさと上越ネットワーク2020年カレンダーの写真を募集します。

上越市らしい写真をぜひお送りください。

定番の観光ポイント以外で、今まで掲載されたことのない場所/行事も大歓迎です。奮ってご応募ください。

カレンダーの表紙、1-2月、3-4月、5-6月、7-8月、9-10月、11-12月の各ページに掲載し、併せて、場所(行事)、撮影者名を記載します。

ご応募は、横長写真(縦横約2:3の比率)とし、9月30日までをお願いします。

送付先：Jネット東京事務局 宮里 k.miyazato@araipt.co.jp

## (5) 「ストリートピアノ」のエンディングコンサート ―埼玉ふれあいピアノ

前号に引き続き、「誰でも自由に弾けるピアノ」―埼玉ふれあいピアノのご案内です。これは、Jネットの鈴木宏子会員が中心になって、埼玉高速鉄道(株)、さいたま市そして一般市民の協力で実現しました。

本年6月末に設置してからたくさんの方々に弾いていただき、街に潤いをもたらしてきました。8月には夏休み子供コンサートを開催、ピアノに加えて、民族楽器や箏の体験、紙芝居もあり楽しい演奏会になりました。好評のうちにも、期限を迎えましたので、次の通り、エンディングコンサートを開催します。ぜひ、お越しください。(入場無料)

日時：9月23日(月・祝)。

午前の部 10:30～12:00

午後の部 13:30～15:00

会場：さいたま市「浦和美園駅」改札前広場。

ピアノでは、仔犬のワルツ、イタリア協奏曲(バッハ)、翼をくださいなど多数。ほかにフルート、ハーモニカ、ミュージカル(美女と野獣)、それに、みんなでふるさとを歌います。なお、鈴木宏子会員は、午後の部初めに、オリジナル「広がれ!埼玉ふれあいピアノ」にピアノと歌で登場します。最後には、サプライズ演奏も用意されているそうです。



お問合せ：「さいたまの街にストリートピアノを設置する会」代表 鈴木宏子

TEL 048-824-2788 携帯 080-2102-4245 E-mail renkotakada@jcom.home.ne.jp

Jネット会員の皆様のご活動を紹介しますので、ぜひJネット事務局までお寄せください。

## (6) 新年会開催と講演会開催変更のお知らせ

毎年1月末に新年会を兼ねて講演会を開催してまいりましたが、総会にて申し上げた通り、財政上の事情もあり、下記にて行うこととなりました。なにとぞ、ご了承のほどお願い申し上げます。

### 1. 講演会

来年は、5月の年次総会時に開催します。講師未定(ご推薦歓迎)。

### 2. 新年会開催

来年から新たに新年会を開催します。詳細は後日ご案内いたしますが、開催要領は次の通りです。ご予約ください。

開催日 令和2年1月9日(木) 17:00-19:00 会場 東京新潟県人会館 大会議室

会費 2,000円(予定) 地酒、上越産品も多数出場予定。

## 同窓会・郷人会コーナー

「たより」発行日から2ヶ月以内に開催する会をご案内します。Jネット事務局まで情報をお寄せください。

### (1) 直江津高等学校・中等教育学校 同窓会関東支部

次の通り、恒例の同窓会を開催します。同窓会の皆さま、奮ってご出席ください。

同窓会・総会：11月9日(土) 11:00amより

会場：霞が関ビル 35F 東海大校友会館 TEL03-3581-0121 地下鉄霞が関駅 徒歩3分

### (2) 高田高等学校校友会 東京支部

「大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ」などで知られ、昨年度文化功労者に選出された、北川フラム氏(高17回)の講演会(支部主催)を以下のように実施します。

日時：令和元年9月7日(土) 講演会 15:00～16:30。懇親会 17:00～18:30。

会場：日本大学桜門会館3階(講演会)・4階(懇親会) JR・地下鉄市ヶ谷駅 徒歩2分

演題：21世紀のユートピア・美術による地域づくり

～大地の芸術祭・瀬戸内国際芸術祭を事例に～

会費：2,500円(学生校友の方は1,000円) ※懇親会費用を含みます。

同窓生のみならず、そのご家族も参加できます。申し込みは <https://ssl.form-mailer.jp/fms/728fd46959620> まで。

### (3)東京新潟県人会納涼会の報告

7月15日(月)、椿山荘にて開催。花角知事や国会議員、県議員、市町村長、関連支援企業、郷友会など750名余の盛大な集まりで、佐渡出身で元東京芸大学長の宮田亮平文化庁長官の姿もみられた。上越市からは、野口副市長はじめ、上越ケーブルビジョン、東京蒲川原会や東京牧村会がグループで出席。

小林会長の御礼のご挨拶に続き、花角知事からは、新潟県は、昨年のインバウンドは大きく伸びて、40万人を超え、食事のおいしい県としても全国第4位にランクインしたとの話があった。ほかの来賓からも、県人会館改築の御礼、佐渡金山を世界遺産とする取り組みなどの挨拶があったが、ひときわ印象的だったのは、田中角栄氏の言を披露した挨拶だった。

「(ライバルの)福田赳夫氏は同窓会を36も持ち、資金支援も得ていたが、ワシには同窓会は2つしかない。二田尋常高等小とも一つは新潟県人会だ。いずれもおカネとは無縁だが、大切な同窓会だ」

来年1月には、恒例の新年会があります。元気な県人会にもご参加ください。

## とれたて上越

とれたて上越のコーナーでは、上越や上越産品の情報を載せてまいります。皆さまからの情報をお待ちしています。事務局(k.miyazato@araipt.co.jp)までお寄せください。

### (1) 上越の行事と話題

#### ① 越後・謙信SAKEまつり2019

10月19日(土)～20日(日)。本町3-5丁目。試飲代1500円。

上越市と妙高市両市の19の蔵元で造られる日本酒をはじめ、ワイン、どぶろく、地ビール清酒・の試飲ができます。毎年10万人もの人出があるほど、大変な人気のイベントです。「SAKE」に合う特産品やお土産も数多く販売され、上越の食文化がまるごと味わえます。

「まつり酒」の限定発売、杜氏による伝統の酒づくり唄の披露や武者行列、音楽ライブなどもお見逃しなく。



#### ② 春日山城址案内

5～7月、9～10月の土日祝 10:00-11:30。

定員15名程度/回。1名様300円。

9:55amまでに春日山城址 謙信公銅像下にご集合ください。

#### ③ 謙信公武道館—2019年12月オープン予定

前号でも紹介しましたが、戸野目古新田の新潟県立武道館『謙信公武道館』は、新潟県の基幹スポーツ施設として、全国レベルの競技会等の開催、年間を通じた武道の競技力向上、青少年の健全育成、県民の健康保持増進を目的とし、2019年12月オープンに向けて整備を進めています。

ホームページで紹介されていますのでご覧ください。<https://www.niigatabudokan.com/>

上越市が2020年東京パラリンピックの日本柔道チームの事前合宿地に決定しました。事前合宿は2020年2月下旬から3月上旬に、謙信公武道館を利用して行われる予定です。



#### ④ 上越市体操アリーナ—2019年12月完成 2020年春オープンの予定

既存の体操練習施設「大潟体操アリーナ」(同区潟町)から東に1kmに、上越市体操アリーナ(仮称)を建設中です。鶴の浜温泉、日本海を望む高台です。

総合的な体操競技はもとより、運動の基礎能力の向上に適した体操を通じて、市民の健康増進や生涯スポーツの充実を図るとともに、大会や合宿等の誘致拡大に伴う県内外の人的交流の促進を図り、地域の活性化を目指しています。そして、東京オリンピック本番直前にドイツ体操チームの事前合宿を予定しています。

#### ⑤ 上越市立歴史博物館の展示

7月20日～10月20日に、開館1周年記念企画展「上越の寺社と徳川の城・高田」を展示中。

江戸時代前半、高田城は徳川家の城でした。そのため、上越には、徳川一門の松平忠輝、松平忠昌、松平光長らが寄進した道具類や古文書等を伝える寺社が多く残されています。

葵紋を散らした道具類、全国的にも数少ない徳川秀忠の肖像画、そして藩主自身や家老たちが寺社へ宛てた寄進状や禁制、書状の数々が伝来しています。

本展ではこれらの資料を通じて、高田藩と徳川家のつながりを紹介しています。

## (2) 上越のDNA 上越に縁のある方を紹介するコーナーです。

### 日本画家・川崎日香湊さん

出雲の大国主命は、越の国で奴奈川姫と結ばれる。二人の間に生まれた建御名方命は諏訪に入り諏訪明神、お諏訪様となります。この壮大なロマンを描き続ける日本画家が川崎日香湊さんです。

上越市に生まれ、上越に在住。大国主、奴奈川姫の古事記の伝説に造詣が深く、彼女の大作は、出雲大社、諏訪大社に奉納され、去年は糸魚川



建御名方命（タテミナカタノミコト）  
（川崎日香湊作）



日本画家・川崎日香湊さん。天津神社奉納画とともに

天津神社にも納まりました。（写真参照）大胆な構図に繊細なタッチとリズムは巨匠古径にも通じ、そのうえ、鮮やかな色彩。今年はNHK新日本風土記でも紹介され、人気が高まっています。今春のJネット交流会でも作品を展示し好評を博しました。

川崎日香湊さんの作品ともどもお人柄にも魅かれる人も多く、将来ますます期待される作家です。出雲、糸魚川、諏訪の地域も彼女の作品を機に結びつき、交流が始まりました。まるで、現代の奴奈川姫のようです。（写真はいずれも小坂靖至氏撮影）

## (3) スポーツ上越

スポーツでも頑張る上越を応援するコーナーです。

今月は、(株)スポーツエンターテインメントアソシエイツ代表取締役社長の霜越隼人会員（名立区出身）にご寄稿いただきました。

### ① 上越市もアルビレックス新潟のホームタウンに。

J1への昇格を目指して戦うプロサッカークラブ・アルビレックス新潟。

本年7月30日、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）から、アルビレックス新潟のホームタウン広域化・追加承認がされました。これによって、今まで新潟市・聖籠町のみであったホームタウンが新潟県全域に拡大されることになりました。

さっそくお隣の妙高市では、ロッテアライリゾートとのタイアップ企画が発表され、宿泊施設とデンカビッグスワンスタジアムをつなぐ「リレーツアー」も発表されています。今後は私たちの上越市とも今まで以上の連携が企画されていくこととなります。今まで以上のご注目をお願いいたします。

### ② 高田北城高 OB 山岸宏貴選手が世界陸上マラソンに出場決定

高田北城高校出身の長距離アスリート・山岸宏貴選手（GMOアスリート）が、9月27日からドーハで開催される第17回世界陸上競技選手権大会のマラソン日本代表選手として出場します。山岸選手は高田北城高校3年時に全国都道府県駅伝に出場しましたが、全国的には無名の存在でした。上武大進学後、めきめきと頭角を現し、大学4年時に出場したユニバーシアード・カザン大会ではハーフマラソン4位入賞。そして東京オリンピックのマラソン代表選考レースのマラソングランドチャンピオンシップ（MGC）シリーズでは第72回福岡国際マラソンにおいて日本人4位（2:10:42）の記録でMGCファイナリストになりました。9月15日の最終決戦・マラソングランドチャンピオンシップの出場権をつかみましたが、これを辞退。川内優輝選手、二岡康平選手とともに、世界選手権への出場となりました。

世界陸上の男子マラソンは日本時間の10月6日（日）5:59AMにスタート（予定）、TBS系列で生中継される予定です。山岸選手は日本代表として、そして上越代表として、世界のトップランナーとのレースに挑みます。

#### (4) 参勤交代うおーく、540kmを完歩

8月11日、「加州大聖寺藩参勤交代うおーく2019」は、加賀市大聖寺の加賀聖城高校にゴールイン、歓喜のフィナーレを迎えた。

7月29日午前6時25分、日本橋を出発、14日間、1都6県の旧街道540kmの道程だ。50人弱のリレー形式とはいえ、猛暑の中、1日あたり40km近くを歩き続けたことになる。

途中の8月4日、長野・信濃町から上越中郷・二本木宿を經由、高田の雁木通りも通り、本町7のジョーセン駐車場に到着。道半ばながらも実に290km走破。花角知事、土橋副市長はじめ市民約200名の熱い歓迎を受ける。翌日は、名立を通り、糸魚川へ。上越の区間では、ともに歩く市民は100名を超えた。

上越での歓迎は、一年以上も前、永見上越観光案内協会会長に入った1本の電話から始まった。小坂ジョーセン会長も加わり、ロータリークラブを中心に実行委員会（大谷光夫委員長）を結成、県市の行政や市民にも呼びかけ、準備してきた。他県との交流の好事例となった。

定時制高校生の一言から始まったこの参勤交代うおーく。沿道の7都県でも延べ1千人以上が参加し、交流という成果をもたらした。「無関心はどこにもなかった」という。実行した彼ら高校生にとっても、数多くの善意に触れたことは何よりも得難い財産になったにちがいない。青春とはとは実にいいものです。



7月29日 日本橋スタート



8月4日 歓迎の中・上越到着



8月5日 ジョーセン駐車場出発

#### (5) 聖公会紅葉幼稚園からのお願い

聖公会紅葉幼稚園が、設立94年、3,606人の卒園生を送り出してまいりました。このたび耐震工事、および、アスベスト除去工事、さらには、老朽化した給食室の全面改修などを実施する運びとなりました。

改修にあたり、「子供たちの命と健康を守るより良い環境を整える」ための募金をお願いしております。どうか趣旨をご理解くださいます様方のお力添え、ご支援をお願いいたします。

目標額：1,000万円

目標期間：～2020年3月

募金方法：個人一口2,000円。法人一口10,000円。

振込先：郵便振替 口座番号 00550-1-103578

口座名義 学校法人 聖公会紅葉幼稚園

お問い合わせ：聖公会紅葉幼稚園 TEL025-523-2463

## 上越産品販売のお知らせ

### ●名古屋での「上越市の観光と物産展」

ふるさと全国県人会まつり2019にて、上越市は観光スポット、イベント、観光施設など見どころを紹介し、会場では、上越の芳醇な地酒、笹団子などの特産品や名産品を入手できます。

日時：9月7日（土）と同8日（日）。9：30～17：00。

会場：久屋大通り公園（名古屋市中区）

お問い合わせ：上越コンベンション協会 TEL025-543-2777。HP：上越観光ネット

### ●「新潟・上越妙高 うまさ直送!雪国マルシェ」開催。

上越特産品販売の「雪国マルシェ」は、有楽町交通会館1Fで次の日程にて、開催されます。開店時間は、いずれも11：30～17：30。詳細は、JCV東京情報センター（TEL 03-5218-7730）まで。

○9月28日（土）、29日（日） ○10月12日（土）、13日（日）

9月は地酒コーナーを設置。季節に合わせた地酒や上越妙高の美味しさがたっぷり詰まった多種多様のおつまみを用意しています。詳細は、JCV東京情報センター（TEL 03（5218）7730）まで。

### ●上越産品ギャラリーショップのお知らせ。

交通会館4FのJCV東京情報センター（TEL03-（5218）7730）では、「ギャラリーショップ」を開店して

います。上越妙高の産品を販売する会員限定（Jネット会員

は、会員です）のショップです。営業時間：月～金曜日

11：30-17：00（祝日、年末年始等を除きます）

地酒（頸城酒造、よしかわ杜氏の郷、君の井、鮎正宗、妙高酒造、代々菊酒造、武蔵野酒造、竹田酒造など）上越の地酒『能鷹』に漬けた珍味、大人気の「生かんずり吟醸6年仕込み」や上越・妙高のお味噌なども各種ご用意しております。

地元の苺「越後姫」を使用した、苺の飲む酢やドライ苺の紅茶もおすすめです。



## 会員ひろば

会員の皆様の投稿寄稿のコーナーです。ぜひともお声をお寄せください。

### 前島密翁と消費税 10%

溝口 良二（文京区在住 南城町1出身）

郷土の偉人、前島密翁の業績は明治維新後の日本の発展に大変貢献し、特に郵政事業に寄与したことは、広く国民に知られています。ここ数年マスメディアが前島密翁の記事を取り上げたことが少ないと思います。一方、消費税10%については、平成27年10月に引き上げ予定でしたが、政府が二度に渡り引き上げを先送りし、今年の10月から実施される予定です。

そこで、今回の消費税10%引き上げで、前島密翁が世間の目に触れることを期待しています。それは郵便はがきが現行の62円から63円になるからです。手持ちの62円の葉書は、10月から1円切手を貼付することになります。

その1円切手は郷土の偉人、日本近代郵便の父、前島密翁の肖像が使われています。普通切手は、1円から1000円まで19種類がありますが、この中で、戦後から今日まで切手の絵柄が変更されていないのは1円切手だけです。

最近葉書よりもメールの世の中になりましたが、せめて私は1円切手を貼付した葉書を使って、郷土の偉人に想いを馳せたいと思っています。



## 瀧川鯉橋 師匠 ◎出演予定◎

お問合せは、rik\_yoh\_taki@taupe.plala.or.jp、TEL & FAX : 03-3845-1202(鯉橋)、および各会場まで。鯉橋ブログ「七転び八起きの末のホンダラダ」でも出演予定掲載中。

☆皆様のお越しをお待ちしております！

◇9/17(火)銀座イタリー亭・落語会&賞味会  
時 間:午後6時半開演、7時ごろよりお食事。  
木戸銭:8640円(フルコース料理、ワイン代含む)  
出 演:鯉橋  
会 場:銀座イタリー亭(銀座1丁目)  
お問合せ:03-3564-2371(イタリー亭)

◇9/20(金)茅ヶ崎「こころ寄席」  
時 間:午後6時半開演(6時開場)  
木戸銭:2500円(予約2000円)  
出 演:円雀、鯉橋  
会 場:茅ヶ崎市下町屋1-4-2  
(バス停・今宿から徒歩約5分。ニトリのそば)  
お問合せ:080-3527-3350(トガワ)

◇9/21(土)しのぶ亭落語会「七人の侍」  
時 間:午後2時~4時半  
木戸銭:1500円  
出 演:円福、枝太郎、鯉橋、小助六、鳳志、貞寿  
会 場:根津・しのばす「しのぶ亭」  
(根津駅より徒歩2・3分)

◇9/29(日)長瀬・中央公民館の落語会。  
午後1時半ごろ開演。

◇10/1(火)~5(土)  
浅草演芸ホール・夜の部「鯉橋主任興行」  
時 間:午後5時~9時  
木戸銭:2800円(夜割有り。午後6時から2300円、  
午後7時から1800円)  
主 任:瀧川鯉橋。ほか出演者未定。  
お問合せ:03-3841-6545(浅草演芸ホール)

◇10/21(月)  
国立演芸場、特別興行、午後1時ごろ開演。

◇11/16(土)  
昭月落語会、午後3時開演(新川崎、すし屋の昭月)。

◇11/18(月)  
グリーンホール八起寄席、  
午後6時開演(相模大野、  
グリーンホール)。  
11/22(金)お江戸日本橋  
亭、午後6時開演。



### ●●●●●●●●●●●●●●●●Jネットからのお知らせとお願い●●●●●●●●●●●●●●●●

1. たより発行の変更について Jネット運営委員会  
前号の「たより」でもお知らせしましたが、たよりの発行は次のように変更いたしました。  
(1)従来の「たより」と「お元気ですか」(各々4頁)を合体し、たより(8頁)としました。  
(2)発行回数は年9回とし、うち3回は合併号としました。  
合併号(カッコ内は発行日)は  
5月/6月号(6月10日発行)、9月/10月号(10月10日発行)、  
2月/3月号(3月10日発行)です。  
他の月は毎月25日発行。  
(3)上越市広報誌「広報じょうえつ」は、毎月1日発行号のみを配布します。  
なお、毎月15日発行号は、希望者のみに配布します。ご希望は事務局までご連絡下さい。  
今回の変更は、皆さまからのご意見を頂戴し、本年5月の総会でご了承をいただいておりますが、より一層、ご満足いただけるような「たより」とするために、今後ともご意見、ご要望をお寄せください。

2. 情報と投稿のお願い 「たより」編集委員会  
上越の内外での上越についての話題や情報、同窓会、各区出身者の集まり、上越産品などの情報をお寄せください。あわせて、ご投稿もお願いします。とくに、ご自身の現役時代のお話を求めています。

ご照会、ご投稿先 事務局(TEL03-5244-5138) または、k.miyazato@araipt.co.jp  
次号の9月/10月合併号は10月10日の発行です。